

知っておこう！
もしもの備え、

上下水道の震災対策

私達の暮らしに必要な不可欠な**水**。

突然発生する可能性のある地震に対し、**水**に関する備えをしておくことはとても大切です。
本市上下水道部が取り組んでいる地震への対策と、個人でできる対策を、ASFが紹介します！



ASFとは？

ANJO SUIDO/SEWER(下水道の意)
FUTUREの略。

上下水道について市民の皆さんにより
理解を深めてもらうため、正しい使い方
や安全・安心の仕組み等のPR活動に取
り組んでいます。



活動紹介

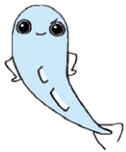


インスタグラム



水の循環についての
説明動画「水の環」

市の対策



安城市水道事業PR
マスコットキャラクター
「メダカのジョー」

安城市の上下水道は地震
に備えてどんな対策をし
ているの？

本市では様々な対策をしています。
その中の一つ「上水道・下水道管の耐震化」
についてご紹介します。



上水道

地震に強い水道管とするため、水道管には、曲げても折れない強度をもつ樹脂製の管「配水用ポリエチレン管」(青ポリ管)の使用を進めています。



(写真提供 配水用ポリエチレンパイプシステム協会)

写真は地震を想定した実験です。断層のずれに沿って、青ポリ管がしなっていますが、**継ぎ目は外れていません。**



下水道

昭和50年前後に設置された古い下水道管は、内側に新しい管を形成し、二重構造として補強しています。また、新設する下水道管は、地震に耐えうる設計となっています。



個人の対策



安城市下水道事業PR
マスコットキャラクター
「おいで様」

私達が震災に備えて準備できることは
何があるかな？

震災時、上下水道はすぐに使えない場合があるため、水は1人1日3日、携帯トイレ(便袋)は1日5回分を最低3日分、できれば1週間分以上を準備してください。その他防災情報は、QRコードを確認してください。



市HP

令和6年1月1日に石川県で発生した能登半島地震で断水されている地域(志賀町・七尾市)に本市職員を派遣し、1月3日から被災地で給水活動等を行っています。

